

図書館サイエンス夜話 とは

サイエンスカフェとはもともと科学者や技術者と市民が科学の話をするカフェのこと。1998年にイギリスで始まったとされています。現在では、特に飲食をする場でなくとも、語り手と聞き手が打ち解けた雰囲気の中で科学について語る場をサイエンスカフェといっています。

「図書館サイエンス夜話」は鶴舞中央図書館があいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの協力を得て開催するサイエンスカフェです。あいちサイエンスフェスティバルの期間中、三夜にわたり開催いたします。皆様ふるってご参加ください。



名古屋市鶴舞中央図書館

名古屋市昭和区鶴舞
1-1-155

電話:052(741)9822

古紙パルプを含む再生紙を使用しています

第二夜

図書館サイエンス 夜話ブックリスト②

第二夜 平成27年10月14日(水)
「身近になった画像認識」
名古屋大学大学院
情報科学研究科教授
村瀬洋 氏



あいちサイエンスフェスティバル@つるま

第二夜のブックリスト (講師と司書のコメントつき)



★講師の著作関連本

・わかりやすいパターン認識 石井健一郎／[ほか]共著 オーム社 2015. 5印刷

多くの大学で教科書として使っていただいています。

村瀬先生のコメント

・コンピュータ画像処理 田村秀行／編著
オーム社 2002

★画像処理に関する本を調べるには

名古屋市図書館では画像認識を含め、様々な画像処理技術に関する資料を所蔵しています。特定のプログラミング言語やソフトについての資料は、その名前を名古屋市図書館OPACで『全項目』に入力して検索してください。

広く画像処理に関する資料でどんなものが所蔵されているのかを調べるには、『件名』に「画像処理」と入力して検索するのが便利です。

★画像認識の関連本

☆画像認識に関する概説書

・画像認識論講義 出口光一郎／著 昭晃堂 2002

・入門パターン認識と機械学習 後藤正幸／共著 小林学／共著 コロナ社 2014

☆2次元シンボル

平行な直線と空白で情報をコード化したバーコードに対し、QRコードのように情報単位が縦横に配置されているものを言います。マトリックス式の2次元シンボルの読取は画像認識の技術を利用しています。

・よくわかるバーコード・二次元シンボル 日本自動認識システム協会／編 オーム社 2010

・知っておきたいバーコードの知識 新改訂版
平本純也／著 日本工業出版 2011

☆車載カメラ

周辺監視や暗視などの運転支援システムに画像認識の技術が利用されています。

・自動車のしくみパーフェクト事典 古川修／監修 ナツメ社 2013

・図解カーエレクトロニクス 上・下 増補版 加藤光治／監修 デンソーカーエレクトロニクス研究会／著 日経Automotive Technology／編集 日経BP社 2014

☆OpenCV

オープンソースのコンピュータ・ビジョン・ライブラリです。画像や動画を処理する際、様々な場面で利用されています。

・OpenCVによる画像処理入門 小枝正直／著 上田悦子／著 中村恭之／著 講談社 2014

・OpenCV 2プログラミングブック OpenCV2
プログラミングブック制作チーム／著 マイナビ 2011

★画像認識の関連雑誌

☆映像情報メディア学会誌 隔月刊
学術情報雑誌です。鶴舞中央図書館では平成9年から所蔵しています。映像情報メディアに関する最新の動向を把握することができます。

画像認識に関しては下記のような論文・記事が掲載されています。

・車載画像認識のための並列処理アーキテクチャ 黒田 一朗, 京 昭倫 63(9), 1188-1192, 2009-09-01

・小特集 画像認識とヒューマンインタフェース 64(12), 1792-1819, 2010-12

・小特集 顔認識技術 64(4), 455-481, 2010-04

・論文小特集 映像認識・理解技術とその応用 65(7), 958-993, 2011-07

・第98回 Mobile Visual Search: 携帯端末による画像認識・検索(知っておきたいキーワード) 島村 潤 68(3), 233-234, 2014-03-01

・〈特集〉自動運転とそのための走行環境認識技術 68(10), 770-797, 2014-10-01